

都道府県 大分県 代表
 チーム名 判田少年野球クラブ
 氏名 衛藤 康介 ポジション ファースト、キャッチャー

初めての全国大会
 大会二日目の神宮球場第一試合、ぼくは違判
 田少年野球クラブは、今大会最多の十七回目
 の出場をほこる福島代表の常磐軟式野球スポ
 ーツ少年団と戦いました。
 三対一の二点ビハインドでむかえた最終回
 七回表、この回の先頭バッターは僕でした。
 味方のナインに「必ず塁に出るから続けよ」と
 と声をかけ、打席に立ちました。追いこまれ
 た後、何球かねばり、そして外角低めにきた
 ボールを思いきり振りぬきました。打球は、
 二遊間をライナーでぬけ、センター前ヒット
 でした。続くバッターもヒットを打ち、ノー
 アウトー、三塁の一打逆転の大チャンスがで
 きました。ぼくは、「追いつけるぞ」と思い、
 次のバッターに心の中で「打ってくれ」と叫
 びました。しかし、あとが続かず、ぼくは違
 の全国大会は終わりました。みんな悔しくて
 大泣きしました。

試合後のミーティングでは、監督が、「お

